

設立30周年記念・総会特集号



伊勢シルバー

第27号

発行：編集 令和元年（2019年）7月25日
公益社団法人 伊勢市シルバー人材センター
〒515-0605 伊勢市西豊浜町141-1
伊勢志摩総合地方卸売市場2F
電話 0596-37-7170 FAX 0596-37-7172
ホームページ：<http://www.ise-sc.jp>

設立30周年記念式典



設立30周年記念式典で表彰を受けた会員の皆様

撮影 大湊地区 金森 正巳さん

あいさつ



設立30周年記念式典式辞

公益社団法人

伊勢市シルバー人材センター

理事長 角前 明

伊勢市シルバー人材センター
設立30周年の記念式典にあたり
一言ご挨拶申し上げます。

私は、昨年6月に新しく理事
長に就任いたしました角前でご
ざいます。

このような、めでたい日を会
員の皆様と迎えることができま
したのは、先達の方々の努力と
汗の結晶であり、そのご功績に
深く感謝を申し上げます。

同時に、伊勢市をはじめ関係
機関の皆様のご指導とご支援、
多くのお仕事をいただいている

各事業所並びに市民の方々のご
理解とご協力の賜物だと心より
感謝申し上げます。

伊勢市シルバー人材センター
は、平成元年4月に会員200
名で発足し、高度経済成長期を
経験し、平成の時代を歩んでき
てまいりました。平成最後の30年度
実績では、会員数は861人に
増大し、契約金額は4億円を超
え、契約件数、受託事業、派遣
事業とも過去最高の結果を示す
ことができました。

これもひとえに、会員の方々
が日々の就業において、誠実に
熱心に取り組んできた成果であ
り、事業主や地域住民の皆様か
ら高い評価と信頼を得て、地域
に浸透し、地域社会になくては
ならない存在となったものと理
解しております。まさにシル
バーパワー全開です。

国も「人生100年時代」と
いうキャッチフレーズのもと、
新たな時代に向け、全ての年代
の人が希望に応じて活躍できる
エイジレス社会を目指すことを
掲げています。まさに、「まだま

だ若い者には負けていられない」と
いう高齢者が、社会の中心と
なる時代がやってきたのです。

シルバー事業は、急増する高
齢者に活躍の舞台を提供し、地
域貢献をしていたとくという、
社会の基盤を支える極めて意義
のある仕事です。

当センターにおいても、今後
は、従来の発想、旧来のやり方
でシルバー事業を進めるだけ
では限界があり、市民や会員の意
識の変化や地域のニーズを見な
がら、時代に即した新たな発想
や視点を持ち、これからの人口
減少社会が進むにつれて、希薄
になりつつある地域社会のコ
ミュニティを再生していくた
めの一つの核のような存在にな
りたいと考えています。

言わば、地域社会に根差し、
地域住民に愛され、頼られる存
在。小さなニーズにもきめ細か
く対応できるシルバー人材セン
ターを目指し、会員、役員、職
員が一丸となって、シルバー事
業を発展させていきたいと思っ
ています。

おわりに、この30周年を機に
引き続き会員の皆様、健康で
生き活きとお仕事に励まれます
ようご祈念申し上げます。と
ともに、伊勢市をはじめ関係機関の
皆様のセンターに対する一層の
ご指導、ご支援をお願いいたし
まして、挨拶とさせていただきます。



市長祝辞



伊勢市長 鈴木 健一

公益社団法人伊勢市シルバー人材センター設立三十周年記念式典の開催にあたりまして、お祝いのご挨拶を申し上げます。

平成元年二月に設立された貴センターの設立三十周年記念式典が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

また、皆様方には平素から、市政各般にわたりまして、ご支援、ご協力を賜わっておりまして、こと、厚く御礼を申し上げます。

本年は、平成から令和へと、新たな元号となった記念すべき年であり、貴センターが設立されてからの三十年間は、まさに平成とともに歩んだ歴史でもあります。この間、様々な困難を乗り越え、本日を迎えられるましたのも歴代理事長様をはじめとした役員並びに会員の皆様のおかげで、ご努力の賜物と深く敬意を表するところでございます。

さて、平成元年当時と現在では、様々な点において状況が様変わりしております。特に、貴センター設立直後、十三%程であった当市の高齢化率は、現在、三十%を超えるまでに上昇し、高齢者の生きがいの充実や社会参加、高齢世帯等への支援の取組が重要課題となつてまいりました。

このようなことから、健康で働く意欲のある方へ就業機会を提供していただく貴センターの役割、貴センターに実施いただいております福祉・家事援助サービスをはじめとする幅広い分野にわたるサービスは、市民生活になくてはならないものとなっており、今後一層のご活躍をご期待するところでございます。

市といたしましても地域包括ケアシステムを構成する「医療」「介護」「予防」「生活支援」「住まい」の整備・充実に取り組み、高齢者の方に、いきいきと暮らせるまちづくりを進めてまいりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたりまして、ご出席の皆様のご健康、ご多幸と貴センターの益々のご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

議長祝辞



伊勢市連合議長 中山 裕司

このたび、公益社団法人伊勢市シルバー人材センター様におかれましては、設立三十周年を迎えられたこと、市議会を代表いたしまして一言お祝いを申し上げます。

また、今回の記念式典で、表彰を受けられた会員の皆様、誠にめでとうございます。

貴センターにおかれましては、平成元年の設立以来、三十年間の長きにわたり「自主・自立、共働・共助」の理念の下、積極的に事業展開をされ、多様なサービスを提供していただくとともに、ボランティア活動による地域貢献にも取り組んでいただいております。

また、設立当初、二百名弱であった会員数も今や九百名程に拡大され、業務受注の実績も着実に伸びておられますのも、歴代理事長様をはじめ役員並びに会員の皆様のご努力の賜物と深く敬意を表

するところでございます。

さて、人生百年時代といわれる今日において、私達は、いかに充実した時間を過ごしていくかをこれまで以上に考える必要があります。「働くこと」は、そのための重要な要素であり、生活の糧を得ることはもちろんですが、自身の能力を活用した社会への貢献、社会との結びつきを実感するという社会的な意義もあります。

就業を通じて、生きがいや生活の充実を図るとともに、活力ある地域社会をつくりだすことを目的とする貴センターのさらなるご活躍にも期待するところでございます。

市議会といたしましても、高齢者が安心して暮らすことができる社会となるよう、市当局とともに様々な施策の推進に努めてまいります。

本年は、貴センターにとって三十周年の節目であるとともに元号が改まった年でもあります。

結びにあたりまして、令和という新たな時代においても貴センターがさらなる飛躍をされますとともに、会員の皆様のご健康、ご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

設立30周年記念式典



日時 令和元年6月7日(金)
場所 伊勢市生涯学習センター

(1) 記念式典次第 13時～

1. 開式の辞
2. 式辞
3. 表彰状の贈呈
4. 来賓の祝辞
5. 閉式の辞

(2) 令和元年度定時総会 14時～

(3) 記念講演 15時～16時30分

「落語で笑って、寿命を延ばそう」
講師 桂 文我 氏 落語家



受付・会場風景

来賓

伊勢市産業観光部長 須崎 光博 様

伊勢市議会副議長 品川 幸久 様

伊勢市議会産業建設委員会委員長 上村 和生 様

三重労働局職業安定部職業対策課長 箱 幸生 様

伊勢公共職業安定所所長 米澤 尚之 様

三重県シルバー人材センター連合会 会長 奥野 里路 様

志摩市シルバー人材センター理事長 瀧村 治幸 様

鳥羽市シルバー人材センター理事長 石原 一宏 様



お祝いの メッセージ

衆議院議員 三ツ矢憲生 様

三重県雇用経済部長

村上 巨 様



記念講演

講師 桂 文我 氏



感謝状贈呈

事業所感謝状

（シルバー人材センター事業を深く理解され、当センターの発展に寄与された事業所）

株式会社ぎゅーとら様

一般財団法人伊勢神宮崇敬会様

株式会社伊勢福福様

株式会社赤福様

一般財団法人伊勢市霊園公社様

シンフォニアテクノロジー株式会社様

社会福祉法人伊勢医心会様

株式会社 N.P.W 技研様

日本ゴルフマネジメント株式会社様

伊勢赤十字老人保健施設虹の苑様



役員感謝状

功労監事 1名

岩崎 良文 様

役員表彰

功労理事 1名

北川 幸博 様



会員表彰

会員歴20年以上
4名

竹内 俣江
宮本 六蔵
西田 きみ枝
山田 實

会員歴15年以上
20年未満
27名

山本 晃
藤原 秀夫
白井 英雄
湯本 俊司
岡村 啓二
牛場 伊都子
前田 佳子
大西 康子
山本 清次
加藤 浩史
村田 高行

川端 順子
竹内 正己
奥野 昭

坂口 卓生
小川 一巳
長岡 正一

青山 基
東 俊弘
楠 啓一

伊藤 健
山中 峯生
竹内 明美

世古 勝
北島 嘉伸
長澤 章

坂本 武洋

澤村 美代子
渡辺 元太郎
坂倉 清金

清水 鈴生
織戸 勉

会員歴10年
39名

山本美津夫
岡 孝子
中西 功

曾我 弥恵子
坂本 衛
永野 芳雪

黒瀬 一夫
土屋 正憲
岡田 春枝

宮間 幸一
早川 吉比古
西村 博

杉森 紀生
板垣 斉
大西 茂男
丹川 美佐子
倉井 進
木下 瑛
大井 廣美
城 サエ子
倉野 元宏
池之山 秀雄
坂口 守成
前田 洋治
中西 敦子



会員歴20年以上の方を代表して受けられた竹内さん

岡山 安生
豆原 保
北岡 秀元
竹内 康
竹内 信之
垣谷 八重子
大滝 正昭
伊藤 正子
奥田 廣美
(会員番号順 敬称略)



会員歴10年の方を代表して受けられた渡辺さん



会員歴15年以上20年未満の方を代表して受けられた牛場さん

会員表彰者 インタビュ

①シルバーの会員になって良かったこと

②今後の抱負または私の趣味

③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

会員歴20年以上表彰者



竹内 敏江
(中島地区)

① 私は平成4年2月に入会しました。連れ合いが職員だったので身近に感じていたからです。仕事は字を書くのが好きなので筆耕をお願いしました。

しかしお金をいただくとなると好きさだけではいかず、「実用書技宛名編」や「賞状の書き方」等の本を買い今も勉強中です。その外、交通調査や家、庭、墓地の清掃等色々な仕事をいただきました。手のつけようもない荒れた所がきれいになった時の喜びは格別です。

② 趣味といえるかどうか図書館が大好きで、暇を見つけては歩いて15分位なので散歩がてら行きまします。あらゆる分野の本があり、夢中で読んでいると時間のたつのを忘れます。人気の本は予約し、何ヶ月も待つこともあります。

20年もしていると失敗することがもあり、ご迷惑をお掛けしますがこれも勉強と厚かましく続けてい

会員歴15年以上20年未満表彰者



岡山 基
(宮本・沼水地区)

① 伊勢市シルバー人材センターの設立30周年記念、おめでとうございます。

小生、会員として功労表彰をいただきまして、誠にありがとうございます。

シルパーに入会してからは、仕事に、ボランティア活動に社会貢献できたことは、奉仕の心を養うことができたと思っております。現在は、互助会の同好会(歩こう会とランドゴルフ)に入会して、趣味を同じくする会員と一緒に楽しく頑張っております。

② 間もなく会員歴20年を迎えますが、健康でいる限りは、シルパー一筋に頑張りたいと思っております。最後にシルパー人材センターの益々の発展を心から祈念し、表彰のお礼の言葉と致します。



竹内 明美
(厚生地区)

① 同好会で大きい畑を借りて野菜を作りました。さつま芋を作った時は、幼稚園児に掘ってもらい、また近所の老人施設に寄付しまし

ます。カセットガスコンロを持参の方が豚汁を炊いてくれ、仲間の人たちと畑で食べました。植付けから収穫までの共同作業、良いことばかりでした。

他にも料理講習、日帰りや一泊旅行、伊勢まつりでハッピーを着て輪踊りと楽しいことが一杯です。おかげで、時間の使い方が上手になった。仕事で頑張って趣味にお金を使える。大勢の人に会えて人脈が増えた。病気になる元気で動き回っている。まだまだ頑張りたいと思います。

② 趣味は、民謡踊り、フラダンス、カウオケ、書道、特時、太極拳などです。

会員歴10年表彰者



豆原 保
(明倫地区)

① 私にとって、令和元年に伊勢市シルバー人材センター設立30周年式典と、シルパー会員歴10年の表彰という記念すべき慶事に接することができて、とても感激いたしました。

さらに、この10年間はシルパーの仕事や同好会のランドゴルフやと足すを通じて多数の皆さんと知り合い、素晴らしい御縁ができました。これもシルパーに入会させて頂いたお蔭で充実した日々を過ごすことができて、本当に良かったと思います。

② 6月7日の定時総会と共に開催された会員作品展に、趣味のひとつである油絵を出展させて頂きました。問題は「京都 善峯寺」としました。愚作ではありますが、私にとっては思い出のある作品で、西国33ヶ所巡りで立ち寄ったお寺です。

今回の出展を機会に、また油絵を描きたくなり、もう一度チャレンジしてみようと思います。



中西 功
(五十鈴地区)

① 平成20年6月25日、当時は伊勢庁舎横の労働福祉会館内にシルパー人材センターがありました。それが私の「会員」としての始まりです。本当に皆様と先輩に育てていただいたと感謝致しております。

入会第一志望は草刈班という事でしたが、なぜか前定班に入れていただき現在に至っております。今後とも自主・自立、夫働・夫助の精神で施主様に愛される「シルパーさん」「中西さん」でがんばっていきますのでよろしくね。

② 私は、どちらかと言うと年月をかけて仕上がった美しさに魅力を感じる人間だと思います。ですから十年も前定班で作業させていただけ感謝致しております。今後もおお客様の要望に応えられるようがんばります。川の石も最初は角があるが、河口へ向かうとあちこち突き当り、段々角がなくなり丸くなつていく様に、我が人生も似ている気がしています。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

伊勢市シルバーの歩み

(最近10年間の主なもの)

平成27	平成26	平成24	平成21
3月	6月6日	3月19日 4月1日	5月23日
4月 4月1日			
10月11日			
<p>中期計画策定 (H27年度～H31年度) 派遣事業開始 会員互助会「女性部会」発足</p>  	<p>設立25周年記念式典</p> 	<p>公益社団法人認定 公益社団法人設立登記</p>	<p>設立20周年記念式典</p>  <p>H26年10月9日 互助会 旅行 「丹波篠山・亀岡コスモス園」</p>
<p>「伊勢まつり」に初参加</p>  			

令和元	平成30	平成29	平成28
6月7日	6月2日 年度末	6月6日	1月 4月 4月1日 6月4日 9月20日
<p>設立30周年記念式典</p>	<p>角前明理事長就任 受注契約額4億円突破</p>  	<p>二見連絡所開設 しんみち連絡所開設 女性の会 シルバーいきいきカフェ スタで会員経歴発表</p> <p>女性の会 東海シルバー人材センター1連絡協議会の経験交流大会で三重県代表として発表</p>	<p>小保支所の窓口業務を本所に統合 二見支所の窓口業務を本所に統合 地区連絡会発足 小川一巳理事長就任 伊勢志摩総合地方卸売市場2階にセンター事務所移転</p>  

令和元年度 定時総会開催

設立30周年記念式典に引き続いて、午後2時から令和元年度の定時総会が開催されました。

議事は、平成30年度事業報告、決算報告などの議案審議が行われ、すべての議案が承認されました。

平成30年度は、中期計画に掲げる基本目標を念頭に、シルバー事業の両輪である「会員の拡大」と「就業機会の拡大」について、会員と役員が一体となり積極的に活動を進めました。



契約金額

4億 1,781万円 [3億 9,331万円]
 請負 **3億 3,256万円** [3億 2,284万円]
 派遣 **8,525万円** [7,047万円]

契約金額は、請負業務、派遣業務とも増加したことから前年度比 106.2%となりました。

今後も、地域に根差し地域とともに歩むシルバー人材センターを目指し、普及啓発の推進及び市民交流に努めるとともに、社会貢献活動にも積極的に参加していきます。

*数値は、平成30年度、〔 〕は平成29年度

会員数

861人 [857人]
 男性 **580人** [579人]
 女性 **281人** [278人]

会員数は、前年度より入会者数の増加がありました。会員の拡大は、シルバー事業を推進するための最重要課題として取り組み、会員募集の活動として、会員募集チラシの新聞折り込みや市の広報等への募集広告の掲載、「一会員一声運動」など多様な普及活動を実施しました。

役員名簿

理事長	色部 明
副理事長	中村 博明
常務理事	中川 勇明
理事	須崎 充博(新)
理事	北川 幸博
理事	福淵 恵子
理事	下井 経夫
理事	大塚 雅俊
理事	中辻 一恵
理事	小野 啓司
理事	井坂 裕行
理事	近藤 慶満
理事	北川 克己
理事	森本千賀子
理事	中崎 茂
監事	山崎 隆子
監事	岩崎 良文

なお、理事の鈴木正人様が退任されました。

長年にわたり、シルバー人材センターにご貢献いただきありがとうございます。

会員互助会便り

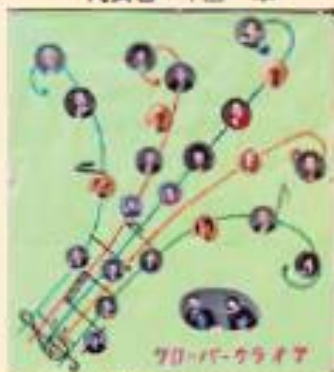
会員作品展に各々の同好会・クラブと女性の会が自己PRのためパネル展示を行いました。

同好会・クラブ

クローバー
カラオケ同好会
(平成18年4月発足)

TEL : 090-4866-0864

会員数：30名
代表者：中西 章



と〜足すクラブ
(歩こう会)
(平成19年4月発足)

TEL : 090-5627-6607

会員数
39名

代表者
奥野 昭義



グラント
ゴルフクラブ
(平成20年10月発足)

TEL : 090-4115-7437

会員数
23名

代表者
岡山 安生



春秋
ゴルフクラブ
(平成27年4月発足)

TEL : 090-7319-3526

会員数
20名

代表者
中村 秋次



女性部会紹介

代表者：長谷川 安子 TEL : 090-4116-6984

女性部会は、女性の会を中心に、4サークルを作って活動しています。皆様の参加をお待ちしています。



- 入会を希望される方は、各会の代表者へお問い合わせ下さい。
- 新しく同好会、クラブを作ろうとお考えの方は右記までご連絡下さい。

同好会部会長 中村 博明 (TEL 090-4857-6574)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----|------|----|-------|----|-------|----|-------|----|------|----|------|----|-------|-----|----------|-----|-------|-----|-------|----|-------|
| 監事 | 中川 博明 | 幹事 | 中嶋 茂 | 幹事 | 豆原 幸子 | 幹事 | 松井 孝彦 | 幹事 | 奥野 昭義 | 幹事 | 芝 武宏 | 幹事 | 豆原 保 | 会計 | 井坂 裕行 | 副会長 | 長谷川 安子 新 | 副会長 | 中村 博明 | 副会長 | 金森 泰彦 | 会長 | 村井 清吉 |
|----|-------|----|------|----|-------|----|-------|----|-------|----|------|----|------|----|-------|-----|----------|-----|-------|-----|-------|----|-------|

会員互助会役員

平成31年4月15日に開催されました会員互助会評議員会で、互助会の役員が左記のとおり決定いたしました。
互助会の活動に対して、微力ながら役員一同力を合わせて頑張ってまいります。どうか会員皆様方の御理解・御協力をよろしくお願ひ申し上げます。



会員作品展

設立30周年記念事業の一環として、会員作品展を開催しました。26名の会員から60点の作品を出展していただきましたので、ここにご紹介いたします。ご協力いただいた皆様ありがとうございます。

(会員互助会作品展示部会)



写真出展者

大原 一郎
金森 正巳
東 卓男
東 はる美
金子 政文

絵画出展者

豆原 保
(油彩画)
山本與志典
(油彩画)
渡辺 栄子
(水彩画)



- | | |
|--|---|
| <p>盆画出展者
中辻 一恵</p> <p>木版画出展者
芝 武宏</p> <p>伊勢型紙出展者
牛場伊都子</p> <p>ちぎり絵出展者
牛場伊都子</p> <p>絵手紙出展者
星野 良子
山中 公代
長谷川安子
辻村 和子</p> <p>木彫出展者
太田 茂男
竹原 立夫</p> | <p>書出展者
古川 睦恵子
辻村 章</p> <p>手芸品出展者
南端 茉莉子
菊本 敏子
牛場伊都子
河村 愛子
長谷川安子
豆原 幸子</p> <p>折り紙出展者
村田 千鶴</p> <p>竹細工出展者
中西 泰利
東本 昌裕</p> <p>(敬称略)</p> |
|--|---|



安全委員会から

今年度の状況

今年度に入って既に、6件の事故(7/8現在)が発生しています。事故の内容は、草刈中の隣接建物のドアガラス破損、剪定作業中の電話線切断などです。事故は経験の浅い会員よりもむしろ作業に慣れてきた会員の油断や不注意から発生しています。

特に、刈払い機による飛石は、50m以上飛ぶこともあると言われており、思わぬ事故を引き起こしかねません。周囲の状況に合わせ石跳ね防止刃(カルマー刃)や飛散防止ネットを使用して、会員同士お互いに協力しながら事故を未然に防ぐようにしましょう。

また、剪定作業では作業に入る前に電線等の障害物がないか、しっかり確認を行うようにしましょう。

「安全確保は、最優先の課題」であり、日頃から一人ひとりが自分自身の身の安全を確保し、事故を未然に防止する、「安全=自己管理」という意識を持つことが大切です。今年3月に会員の皆さんに配布しました「安全就業のためのチェックポイント」等を参考にして、自分自身の健康管理と安全確保を図りながら就業しましょう。



熱中症にならないために

熱中症は、毎年7月から8月に多く発生します。熱中症は予防が大事です。「高温注意報」や「暑さ指数」の情報を活用し、十分な対策をとりましょう。

1 熱中症の予防

- 通気性のよい、吸湿性・速乾性のある服装
- こまめな水分補給(のどが高く前に)
- 少しでも具合が悪くなったら早めの対処

2 熱中症が疑われる人を見かけたら

- 風通しの良い日陰など、涼しい場所へ移動させる。
- 着衣を緩め、からだを冷やす。(特に、首の回り・脇の下・足の付け根など)
- 水分・塩分などを補給する。
- 自力で水が飲めない、意識が無い場合は、すぐに救急車を呼ぶ。

3 熱中症になってしまったら

当センターでは、熱中症見舞金制度に加入しています。就業中または就業先への往復中に熱中症になり、入院または通院加療した場合は事務所へ連絡してください。

連絡先：(0596) 37-7170



「伊勢まつり」～参加者募集中～

来たる10月13日(日)の伊勢まつりで「伊勢はよいとこ」「ビューティフルサンデー」「伊勢音頭さわぎ」と「東京音頭」の4曲を踊ります。大勢で楽しく踊りましょう。練習日と練習場所は、次のとおりです。

たくさんの方のご参加をお待ちしています。

しんみち連絡所 TEL 090-3157-5574

8月19日(月)・8月26日(月)・9月2日(月)・9月30日(月)
各13:30～15:00

9月9日(月)・10月7日(月) 各15:30～16:30

本所 TEL 0596-37-7170

10月3日(木)・10月10日(木) 各13:30～15:00



練習風景

楽しく 安心で 安全な 日々の暮らしのために 『伊勢市消費生活センター』



ウヒョヒョ!



訪問販売

SF 商法

インターネット通信販売

通信販売

無料体験

架空請求

偽メール

振り込め詐欺

電話勧誘

60歳以上に多い消費者トラブル・被害

アポ電強盗

投資話し・オーナー商法

ワンクリック詐欺

身近になったインターネット
被害にあわないために

日本社会は長寿・超高齢化社会に突入しています。健康寿命という言葉も使われ、この会報を手にしている皆様のように現役で就労している方、元気で行動範囲の広い方など「アクティブシニア」と呼ばれるシルバー世代が増えてきています。中にはスマートフォンを便利に使いこなしている方もいます。最近の調査では70代以上のスマートフォン所有率は5割強となっており、スマートフォンを介したインターネットの世界が急速に暮らしに浸透してきています。

昨年度の消費者白書によると、SNSが関係した60歳以上の方からの相談が5年前に比べて4倍を超えました。また、インターネット通販の相談が訪問販売の相談件数を上回り

ました。伊勢市の消費生活センターにも60歳以上の方から、宅配便を装ったシヨートメールから偽サイトに誘導されて振り込め詐欺の被害にあった、ニユーサイトをみていて広告をクリックしただけに高額の利用料金を請求されて困ったという相談が実際に寄せられています。中には、悪質なインターネットの通販サイトでカード情報を入力した結果、高額な代金を要求されたという深刻な消費生活相談もあります。最も重要なことは、インターネット上のサイトにカード情報を入力する時に、よく考えて慎重になることです。

インターネットの普及は、日々の暮らしに大きな変化をもたらしています。最近では店舗のレジに、様々な電子マネーのマークが掲げられるようになり、利用者も急激に増えていきます。支払い方法は「現金」の他に、クレジットカード払い、スマートフォンをかざすだけ、チャージできるICカード、前払式プリペイドカードによる電子マネーなどが登場しています。ポイントの利用まで含めるとさらに支払方法の種類が増え、シルバー世代に限らず選択に迷う人が多いうようです。

日々、電子マネーを導入する店舗は増えて、お金の流れと流通が変化し、暮らしの仕組みが大きく変わってきています。変化のスピードが速いので、わからないこと、戸惑うこと、困ることが消費者の皆さんの誰に起きても不思議なことではありません。

暮らしの中でお金を要求されて疑問を感じたり、困ったことが起きたら、必ず誰かに相談しましょう。被害を未然に防ぐことができず、日常の小さな出来事を話す身近な人との交流を大切にしましょう。そして、もし被害にあったら消費生活センターにご連絡ください。

消費生活センターは、消費者（個人）の方が商品やサービスを購入して困ったことがあった時の相談窓口です。トラブルを解決するためのお手伝いや、情報提供をしています。必要があれば、事業者と消費者（個人）の間に入ってあっせんも行います。消費生活センターへの相談は無料です。安心して気軽にご利用ください。

伊勢市消費生活センター
伊勢市役所 東館 3階
受付時間
平日 9:00~12:00
13:00~16:00
TEL 0596-21-5717
〒516-8601
伊勢市岩淵1丁目7番29号

「シルバーいきいきフェスタ2019」開催

このフェスタは、三重県シルバー人材センター連合会がシルバー人材センターをPRし、会員同士の連携を深め、事業の拡大と普及啓発を行うことを目的に開催しています。

日時 令和元年10月30日(水) 10時~

場所 三重県総合文化センター(中ホール、第2ギャラリー)

内容 パネル展、手芸作品等の展示、手作り作品等の即売会及び手作り体験、会員経験発表、アトラクション、講演

会員の方のご参加をお待ちしています。一般の方も参加していただけます。(人数に制限があります)
参加をご希望される方は事務局までご連絡をお願いします。(申し込み締め切り9月17日)

事務局だより

会員募集

シルバー人材センターでは、伊勢市在住の原則60歳以上の健康で働く意欲のある方を募集しています。

入会説明会（事前にお問合せください）

●日時 毎月第2金曜日 午後1時30分

（3月は開催しません）

●場所 伊勢市西豊浜町一四一一

伊勢志摩総合地方卸売市場2階事務所

※必要書類がありますので、事前にも事務所までお問い合わせください。

一会員一声運動!!

シルバー人材センターでは、会員の皆さまに友人や知人に一声かけていただいて仲間を増やしていく運動を行っています。会員拡大にご協力をお願いします。

事務局の案内

入口			
カウンター			
		渡部	下井
		中津	鎌谷
		古布	事務補助員
		中川	下村
		事務局長	次長
		角前	
		理事長	
近藤			
臨田	大西		
新道連絡所		二見連絡所	
河村	中村	高木	加茂
		(R元.6.1~)	

仕事相談のご案内

事務局では、お仕事相談会を定期的に実施しています。受注状況を発信したり、会員の現況、希望職種等をお聞きし、早期に就業していただくことを目標としています。特に、未就業会員を中心にご案内をしています。会員の皆さまのご利用をお待ちしています。

- 開催日 毎週第2水曜日
- 時間 午前9時～12時
- 担当 臨田、大西

新職員紹介



4月から事務局次長として採用されました下村志郎です。



4月から職員として採用されました土田聡です。伊勢志摩全農を担当しています。みなさんよろしくお願ひします。



4月から職員として採用されました下井まゆみです。福祉・家事援助及び認定等の業務を担当しています。みなさんよろしくお願ひします。

◆◆編集後記◆◆

この春には新天皇が即位され、「令和」の時代の幕開けと当センターの設立30周年を迎え、会報「伊勢シルバー」も記念すべき発行となりました。

例年の総会号は12頁にまとめていましたが、今号は記念式典及びイベント、シルバーの歩みなどを盛り込み4頁増やしました。会報編集委員会では頁増により発行予定日を守るか心配しましたが、寄稿をお願いした方々のご協力もあり、無事にまとめあげることができました。ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

平成の時代からインターネットが浸透し、私たちの暮らしにも活用されていると思いますが、トラブルにあう機会も多いようです。伊勢市消費生活センターからの「インターネットで被害にあわないために」の記事を掲載しました。大切な財産を失わないための一助になればと思います。

会報編集委員 中村 博明

追記：記念式典・総会・作品展に関する記事に掲載の写真は、金森正巳様、金子政文様両会員の撮影によるものです。2日間に亘り、ご協力ありがとうございました。

計報

(平成31年1月～令和元年6月)

- 濱地 源七 さま
- 中里 和義 さま
- 中村 義平 さま

会報 会員一冊

種んでご要領をお祈り申し上げます